渡邉寛智 博士（後期）課程リサイタル

曲目

ヨハネス・ブラームス
“４つの厳粛な歌”

ピョートル・チャイコフスキー
ドン・ファンのセレナーデ
語るな友よ
さわがしい舞踏会で
ただ憧れを知るもののみが

歌劇《エフゲニー・オネーギン》より
「恋は年齢には勝てない」

瀧　廉太郎
荒城の月
秋の月

山田耕筰
鐘が鳴ります
この道
六騎

平井康三郎
平城山

2017年渡邉寛智博士（後期）課程リサイタル

Hironori Watanabe Bass Recital

2017年3月3日Fri.
京都市立芸術大学講堂
18時開場　18時30分開演
全席自由　入場無料

渡邉　寛智（わたなべ　ひろのり）　バス
国立音楽大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。イタリアへ留学しミラノ音楽院で学ぶ。京都市立芸術大学大学院博士（後期）課程在籍中。国立音楽大学「ソロ・室内楽定期演奏会」、「大学院新人演奏会」に出演。これまでに「コジ・ファン・トゥッテ」ドン・アルフォンソ、「ラ・ボエーム」コッリーネ、「魔笛」ザラストロ、「清教徒」ジョルジョ、「エフゲニー・オネーギン」グレーミン、「シモン・ボッカネグラ」フィエスコなどに出演。また、バッハ「マタイ受難曲」、モーツァルト「戴冠式ミサ」、「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」、などのバスソロを務め、高い評価を得ている。現在、島根県立大学短期大学部非常勤講師。

渡邉 芳恵（わたなべ よしえ）ピアノ
国立音楽大学ピアノ教育専攻卒業。尚美学園コンセルヴァトアールディプロマ学科ピアノコース修了。鳥取大学大学院地域学研究科地域創造専攻を卒業。現在鳥取県にて、後進の指導の傍ら、多くの合唱団の伴奏や指導を行う。さらに県内外において、器楽や声楽の伴奏、ピアノソロなど精力的に演奏活動をし、様々なジャンルの共演者との演奏も多い。また、朗読と演奏を一人で行う作曲作品「朗読とピアノのための『月のうさぎ』」を発表し、好評を得る。その後4作品を発表。ピアノを酒匂淳氏、声楽を常松喜恵子氏、作曲法を新倉健氏に学ぶ。ピアノグループrelationメンバー。鳥取短期大学非常勤講師。

お問合せ：京都市立芸術大学 教務学生課（音楽教務担当）電話 075-334-2222（平日　8:30～17:15）